

わたしの選択 *Interview*



建築設計士
【神奈川県→入江】1ター
 米原歴:約3年目
牛島 隆敬さん

米原の
おすすめ度
80%

妻の仕事の都合で長浜市に移住した時に、家を建てる場所を検討していました。夫婦ともに移動の多い仕事なので、東京や他の地域へのアクセスが便利な米原に移住を決めました。米原を拠点にしてみても、かなりゆったりとした生活になりました。平日は通勤の移動において快適さを実感していますし、特に休日はアウトドアや自然を楽しむことができます。

米原は、都会的な生活と自然を生かした田舎での生活、自分のしたいスタイルを市内で選べるのが魅力。都会らしさも田舎らしさも捨てずに過ごせる、いいところの暮らし。それを選べるのが米原のいいところなのかもしれません。

移住前は都会の中心街に住み働いていました。でも、山合いの地域で育ち、また農家だった祖父母の家で過ごした思い出が自分の根っこになっていたこともあり、いつかは自然に囲まれた場所で暮らしたいと思い続けていたのと、夫は名古屋や東京などへの転勤がある仕事なので、夫が単身赴任の時でも自分が「ここなら安心」と思える場所で子育てしたいと考え移住を決めました。移住先を探す中で、当時の米原市には冒険遊び場が充実していたり補助制度も整っていて、子育てに対する思いや熱量もすごいと感じ米原市への移住を決めました。我が子たちも、大野木で立ち上げた冒険遊び場あじっこパークで過ごしながら、自分で思うように過ごす心地よさを満喫しているように思います。参加できる空間になればいいなと思っています。



遊び場づくり
【愛知県→大野木】1ター
 米原歴:約6年目
梶谷 早知さん

米原の
おすすめ度
100%

琵琶湖が大好きで毎週のように滋賀には遊びに来ていました。コロナ禍に職場からリモートワークを告げられ、交通機関をなるべく使わないようにとの指示が出た時「それなら米原に住んだらいいのでは?」と気づいてしまったんです。家賃などの生活コストを細かく計算してみると、名古屋に住むよりも全体のコストが抑えられることが発覚。その後、米原駅前のビジネスホテルに宿泊しながらシミュレーションをして、移住を決断しました!

通勤で名古屋駅を経由するので、田舎に住みながら名古屋で物が買えるメリットも。職場の近くに住んでいると通勤は時間もかからず楽だけれど、その周辺で生活が完結してしまうということでもある。大きく動いていることで田舎では手に入らないものが手に入る、そんな嬉しい面もあります!



航空機メーカー
【千葉県→米原】1ター
 米原歴:約3年目
坂本 正行さん

米原の
おすすめ度
200%

米原暮らしを決めた

わたしの選択 *Interview*

たまには、話してみませんか?

「なぜ、米原市に移住し、暮らすことを選んだのか?」
 その答えを、移住者の方々に聴いてみました。
 自分や家族のしあわせを考えた時に感じた米原の魅力。
 そんな米原や自分たちの将来の事を
 たまには家族で話してみませんか?

取材・編集

空家再生みらいづくり隊
 合同会社ゴチャトレードィング

協力

米原市まち整備部シティセールス課



公式サイトにて
インタビューの
全文を掲載中▶



はかどるまいばら

検索

わたしの選択 *Interview*



旅人・狩人・ガイド
【北海道→上板並】1ターンの
米原歴：約10年目
加藤 竜真さん

米原の
おすすめ度
100%

野生動物や自然の保護をやりたくて北海道の大学に通っていました。その中で、増えすぎてしまったシカやイノシシを減らさないと成り立たない暮らしや自然があることを知り、在籍中には狩猟専門のゼミに通っていました。また、農家の生まれということもあり、小さい頃から田舎や自然の風景が好きだったので、そんな風景が残った場所での仕事を探していた時に米原市で地域おこし協力隊の制度があると教えてもらいました。米原市なら実家のある愛知県まで1時間で帰れる距離ですし、在学中に自転車旅で通った米原になんとなく空気の良さを感じたので、大学4年生の時に応募を決め、採用後は卒業と同時に移住しました。任期末後はレンタサイクル関連の仕事をしつつ、国内外で自転車旅に行っていました。米原市が好きになり、やっぱり米原に住みやすいという答えに落ち着きました。



保護猫カフェ
【愛知県→大清水】1ターンの
米原歴：これからスタート！
佐々木 結衣さん 榎幡 優多さん

米原の
おすすめ度
150%

猫好きが集まる会社で出会ったわたしたち。不動産の仕事をする中で「空き家」や「移住」の概念にも触れていました。一緒に夢を語るうちに、飲食店の構想から宿泊業へどんどん妄想は膨らんでいて、自分の手で家を改修することへの興味も相まって、それらをビジネスとして実現させたい！と考えるようになり、移住後も今の仕事を継続する予定だったので、名古屋から1時間圏内で拠点探しをする中で、拠点地となる物件の周辺環境や間取りに惹かれてここに決めました。地域の人たちにとつての「あたりまえ」。利便性の良さと自然が、小さなまちにぎゅっと詰まってバランスよく存在している、「やりたいことができる」ということがあまりない。米原は、ほどほどに何でもできる場所です。



飲食店
【大阪府→堂谷】1ターンの
米原歴：約6年目
森山 邦子さん

米原の
おすすめ度
90%

大阪での仕事を定年退職後、オフィスビルの一角で娘と一緒にレストランをオープンしました。お店ではいろんなメニューを用意していたのですが、注文されるのはいつも同じメニュー。ハンバーグやカレーなど時間内にパツと食べられるものばかり。そんな毎日になんとなく違和感を感じていて、もつと奥深い、バラエティに富んだ料理を提議できるお店を自分のペースでやりたいなど思うようになりました。そんな時に、一緒に働いてくれていたスタッフがレストランを引き継いでくれることになったので、そのタイミングをきっかけに移住と拠点探しを始めました。複数見学した中で屋根と水回りがしっかりしている現在の物件に出会い、米原への移住を選択しました。米原に来てからは自分の思い描いたお店ができてとても嬉しいですし、DIYもできるようになってやりたいことがどんどん湧いて毎日が楽しいです！



農家
【愛知県→井之口】Uターンの
米原歴：約8年目
小原 将矢さん

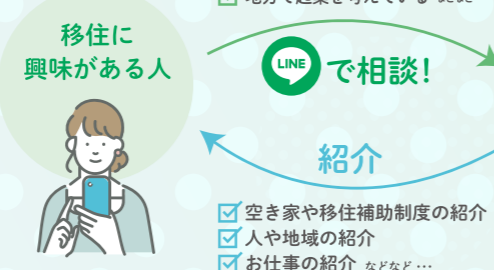
米原の
おすすめ度
80%

県内の大学を卒業後、名古屋へ拠点を移し3年ほど営業の仕事をしていました。営業の仕事は大変なことも多かったので地元企業に転職しようと思ったのですが、自分に合いそうな仕事がないか見つからなくて、それなら幼い頃から慣れ親しんできた農業で起業しよう！と思い米原へUターンすることを決めました。帰ってきてからは、農業大学校に1年間通いながら就農セミナーで勉強し、翌年に開業しました。Uターン後も実家のある井之口に住んでいるので、幼い頃から私のことを知ってくれているご近所さんも多く、困った時には助けてくれる方もいて、安心して農業をやれる感じがありますね。現在は妻と父親、それから集落の方と一緒に4人体制で農業をしており、イチゴをメインにプロットコリーやマクワの栽培をはじめ、美味しい農作物づくりに努めています！

米原市への移住や開業を希望される方に向けた
オンライン窓口を開設しました！



友だち募集中
2023年6月開設から登録者数100人突破！
米原市への移住を促進するための関連情報を発信しています。



- 地方移住を検討中
 - 米原市に住んでみたい
 - 地方で起業を考えている など...
- LINEで相談！
- 紹介
- 空き家や移住補助制度の紹介
 - 人や地域の紹介
 - お仕事の紹介 など...



掲載しきれなかったインタビューを、WEB記事にしました。

誌面に収まりきらなかった、移住者の皆さんのインタビュー全文を、WEBサイトにも掲載しています。また、これまでのインタビュー記事とともに、2023年7月・10月と2回開催した現地見学イベント「移住見学ホリデー」のレポートも公開中！

ジコチュ-暮らし、米原市
まいばら移住の窓口



シティセールスサイトも要チェック！

米原市の魅力を発見し、体験し、発信するクリエイティブチームが、自分たちが良いと感じたことを掘り下げ、取材し、楽しみながら発信しています。

biwakonomoto.jp

びわ湖の素 米原 検索

